

コミュニティづくり協働モデル支援事業助成金 2009年度 助成決定事業

財団法人大阪府人権協会
2009年7月1日

番号	団体名	事業名	事業概要	人権課題
1	特定非営利活動法人 トッカビ	エスニックマイノリティの地域ネットワークづくり事業	国際交流野遊祭に、朝鮮人やベトナム人、中国人、フィリピン人、タイ人と、母文化の料理等の出店を行い、情報提供やネットワークをつくる。	外国人問題
2	G-FRONT関西	セクシュアル・マイノリティのライフプランと法制度	これまで取り組まれていない、セクシュアル・マイノリティのライフプラン構築のための法制度の講演会やワークショップを実施する。	性的マイノリティ問題
3	茨木市人権三島地域協議会	Mishima “いきいき・元気” 応援プロジェクト	従来の地域のまちづくりを発展させるため、①「寺子屋」事業学習会を行う。②まちの文化・歴史探索事業研究会での聞き取りや報告会を行う。	同和問題、子ども、人権
4	大阪府在日外国人教育研究協議会	母語保持育成プログラムづくり事業	外国にルーツを持つ子どもの「母語」の保持育成のため、①子ども会・中国語教室、②交流会・検討会を行う。	外国人問題
5	泉佐野市人権を守る市民の会長南小学校区地区委員会	子どもふれあいコミュニティプラン	子どもやPTA、自治会などが準備を重ねて、①長島に「ハンセン病回復者」を尋ねる、②止揚学園と交流会を行う。	ハンセン病問題、障がい者問題
6	特定非営利活動法人ヒューマンライツ・アドバンス・堺	ALL人権ツアー食文化事業	被差別部落の文化を次世代へ繋げ、偏見の解消と地域の活性化のため、食文化体験として、料理作り、地域マップで食めぐりをする。	同和問題
7	みんなで作る学校とれぶりんか	ハンセン病回復者との交流を深め、世代をつなぐ記録づくりを進める	学習会や聞き取りによるハンセン病回復者との交流を深めるとともに、世代をつなぐ記録づくりを進めるDVDを製作する。	ハンセン病問題
8	特定非営利活動法人障害者自立生活センター・スクラム	電動車椅子講習「外へ出よう！街へ出よう！」	施設と連携し、電動車椅子ユーザーが講師になり、月2回講習プログラムや外出経験を取り入れ、障がい者が電動車椅子の取得をめざす。	障がい者問題
9	特定非営利活動法人NPOスバル	地域で「ふれあい」「おもいやり」「たすけあい」運動	地域のコミュニティに参加することが困難な方に、①食事会（週2回）②パソコン教室と相談会③みんなで収集ボランティアを行う。	外国人問題、高齢者問題